

● 給与上手くんα ProII / 給与・賞与 Version 11.201

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 健康保険・介護保険

- 『令和3年3月健康保険料率・介護保険料率改正』に対応
 - 適用時期：**令和3年3月分（4月納付分）から適用**されます。

・全国健康保険協会（協会けんぽ）の令和3年度の都道府県単位の健康保険料率（特定保険料率及び基本保険料率）、介護保険料率が以下に変更されます。

- 特定保険料率： 3.430%（1.715%） → **3.530%（1.765%）へ変更**
 - 基本保険料率： 各都道府県毎（下記 URL 参照）
 - 介護保険料率： 1.790%（0.895%） → **1.800%（0.900%）へ変更**
- «参考 URL»

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/g7/cat330/sb3150/r03/r3ryougakuhyou3gatukara/>

◆ 雇用保険

- 『令和3年4月分からの雇用保険料率』について
 - ・令和2年度から変更ありません。
- «参考 URL»
- <https://www.mhlw.go.jp/content/000739455.pdf>

◆ 子ども・子育て拠出金率

- 令和3年4月分からの子ども・子育て拠出金率については現状、未だ成立されていません。発表次第提供予定となります。
- ※子ども子育て拠出金率は **0.36%で据え置き予定**です。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“給与処理 d b【給与計算】（VERSION:11.201）の変更点”を参照してください。

📌 注意

※他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

給与処理 d b 【給与計算】（VERSION:11.201）の変更点

改正内容

I. 概要

1) 健康保険・介護保険

①『健康保険料率・介護保険料率改正』に対応

■適用時期：令和3年3月分（4月納付分）から適用されます。

・全国健康保険協会（協会けんぽ）の令和3年度の都道府県単位の健康保険料率（特定保険料率及び基本保険料率）、介護保険料率が以下に変更されます。

●特定保険料率： 3.430%（1.715%） → 3.530%（1.765%）へ変更

●基本保険料率： 各都道府県毎（下記 URL 参照）

●介護保険料率： 1.790%（0.895%） → 1.800%（0.900%）へ変更

《参考 URL》

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/g7/cat330/sb3150/r03/r3ryougakuhyou3gatukara/>

2) 雇用保険

①『令和3年4月分からの雇用保険料率』について

・令和2年度から変更ありません。

《参考 URL》

<https://www.mhlw.go.jp/content/000739455.pdf>

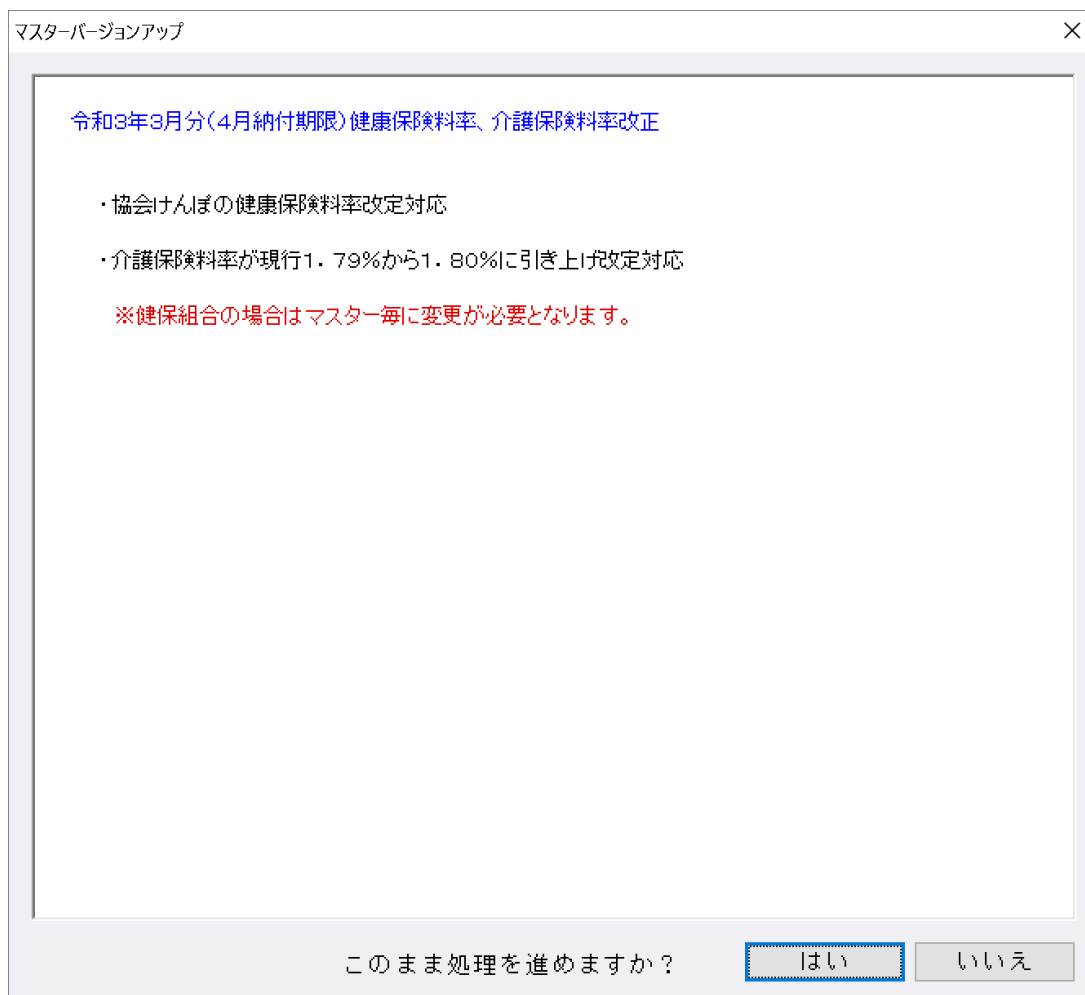
3) 子ども・子育て拠出金率

・令和3年4月分からの子ども・子育て拠出金率については現状、未だ成立されていません。
発表次第提供予定となります。

※子ども子育て拠出金率は 0.36%で据え置き予定です。

改正対応

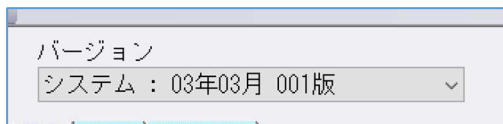
- 『令和3年給与マスター』において入力画面等を開くと、改正内容の情報を表示します。変更内容を確認の上、“はい”で処理を進めてください。



I. 登録・導入／テーブルメンテナンス

1) 社会保険料額表／【健康保険料】／協会管掌

- ①改正に伴い、下記テーブルを追加しました。



※『健保組合』の場合はマスター毎に変更が必要となります。

改良内容

I. 給与・賞与/タイムレコーダー取込

1) タイムレコーダー取込

- ①「マックスタイムレコーダデータ取込」について取込可能項目の範囲を拡張しました。取込可能項目はバージョンアップ情報の最後に記載していますので、参考にしてください。

II. 給与・賞与/出力

1) 出力処理

- ①「帳票選択」の“社員別一覧表”について、「項目設定出力」で“健保標準報酬月額”“厚年標準報酬月額”を出力項目にしているとき、社員登録で健康保険・厚生年金保険が未加入であれば出力しないようにしました。

修正内容

I. 登録・導入/会社情報

1) 新規会社登録・修正・削除

①社員登録

- ・統廃合等により存在しなくなった銀行・支店を、共通処理→ユーティリティ→銀行名登録で削除した場合において、社員登録→支給方法タブ→振込先に当該銀行・支店が登録されていた場合、“空欄”とするように対応しました。

※修正前は最後に登録されている支店等が自動で登録されてしまっていました。

- ・未登録の銀行・支店が登録されている場合、振込先銀行リストの振込先名に不定な文字が出力されていたのを修正しました。

※例えば下記は、支店が削除された結果“24”という半角数字が出力されていたケースです。

個人コード	振込先 1			
氏名	依頼先	振込先	口座	支払方法
3-000001		0118 銀行	普通	全額
一般 該当		0127 24	00012345	

②社員登録・会社登録

- ・登録済みの住所を郵便番号を入力して（検索 Home を用いずに）変更する場合、市区町村コードも自動で変更するようにしました。

住所	
郵便番号(検索Home)	* 001-0011
市区町村コード(検索Home)	* 27140 堺市
住所	札幌市北区北十一条西

※左記のように、市区町村コードと住所に不一致が生じるケースがありました。

③部署コード変更後にキャンセルをした場合に、部署コードが重複状態にならないように修正しました。

- ・例：2階層で、部署「00」の下に「00」「01」、部署「01」の下に「00」「01」を登録し、「01-01」を「01-02」にコード変更しようと Enter で送ったがキャンセルで閉じたとき。

● 00 : ゼロ
⊕ ● 00 : 0
⊕ ● 00 : 01から移動
● 01 : 1
● 01 : 総務

※部署「01-01」が「00-00」になってしまい、「00-00」が重複状態になっていました。

II. 給与・賞与／入力・出力

1) 給与・賞与

①年調データ入力ー控除入力タブ

・令和1年以前マスターの控除入力タブで、「扶養控除額、基礎控除額、障害者等の控除額の合計」欄に基礎控除額が加算されず以降の計算に反映されていなかったのを修正しました。

※控除入力タブ以外では出力・画面とも問題ありませんでした。

配偶者その他所得					
扶養控除額、基礎控除額、障害者等の控除額の合計					0
所得控除額の合計					1,320,000
差引課税給与所得金額 / 算出所得税額		8,480,000			1,314,400
(特定増改築等)住宅借入金等	区分	居住開始日	特定取得	年末残高	①
					平成
特別控除可能額 / 控除の額					0
給与・賞与等 算出税額					1,560,000
年調所得税額 (マイナスの場合は0) / 年調年税額		1,314,400			1,342,000
差引超過額又は不足額					-218,000

2) 退職金明細書

①「申告書提出」が“無し”で「特定役員の有無」が“無し”の住民税計算（道府県民税、市区町村税）を、退職所得控除後の金額に1/2した金額に税率を掛けるようにしました。（住民税計算は申告書提出が“有り”の場合と同じになります。）

※所得税計算は、申告書提出“無し”の場合、「退職金（控除無し）×20.42%」です。

退職金	20,000,000	控除項目：	所得税	4,084,000	
			道府県民税	800,000	
			市区町村税	1,200,000	
支給合計	20,000,000	課税退職所得	20,000,000	差引支給額	13,916,000
退職区分	普通	勤続年数及び勤続年数に応ずる控除の金額	左の勤続年数に通算された前の退職手当についての勤続年数及び勤続年数に応ずる控除の金額	差引退職所得控除額	
申告書提出	無し				
入社年月日	平成10年01月01日	自	自		
退職年月日	令和03年01月31日	至	至		
退職金(一般)	20,000,000				
特定役員の有無	無し	役員就任年月日			
退職金(特定役員)		役員退任年月日			

②「申告書提出」“無し”を選択後に「退職区分」を“死亡”に切り替えた場合に、入力画面上の住民税は空白になっているが、データ上には値が存在し出力されていたのを修正しました。

退職金	20,000,000	控除項目：	所得税		
			道府県民税		
			市区町村税		
支給合計	20,000,000	課税退職所得	20,000,000	差引支給額	18,000,000
退職区分	死亡	勤続年数及び勤続年数に応ずる控除の金額	左の勤続年数に通算された前の退職手当についての勤続年数及び勤続年数に応ずる控除の金額	差引退職所得控除額	
申告書提出	無し				
入社年月日	平成10年01月01日	自	自		
退職年月日	令和03年01月31日	至	至		
退職金(一般)	20,000,000				
特定役員の有無	無し	役員就任年月日			
退職金(特定役員)		役員退任年月日			

Ⅲ. 給与・賞与／出力

1) 出力処理

① 支払帳票（明細書等）／振込依頼書

- ・賞与処理時に振込依頼先銀行を登録すると、社員登録を開くまで出力対象者として反映されなかったのを修正しました。
- ・銀行振込書（A4 タイプ）について、網掛色のモノクロ濃度（印刷ダイアログ-印字設定）を調整できるように対応しました

② 支払帳票（明細書等）／金種表

- ・部署別金種表について、網掛色のモノクロ濃度（印刷ダイアログ-印字設定）を調整できるように対応しました。

③ 賃金帳票／月別給与一覧表

- ・「帳票選択」の“部署別合計表”の出力において、入力・社員登録での絞込設定が反映されないように修正しました。

Ⅳ. その他（ユーザー登録）

1) ユーザー権限（給与 db）に関する修正

- ① 給与 db の「ユーザー権限の詳細」が“出力可”のみの場合、下記の業務が起動していたのを起動しないように変更しました。『個人番号 CSV 取込』『タイムレコーダ取込』業務。
- ② 給与 db の「ユーザー権限の詳細」が“出力可”のみの場合、扶養控除申告書等の年末調整帳票と確認帳票の出力社員選択リスト上に社員が表示されなかったのを修正しました。

参考情報

«マックスタイムレコーダデータ出力ソフト（楽々勤怠）取込可能項目»

※黄色の背景の科目が取込可能科目です。

変更前		変更後	
0	マシン番号	0	マシン番号
1	カード番号	1	カード番号
2	社員番号	2	社員番号
3	氏名	3	氏名
4	シフト	4	シフト
5	グループ番号	5	グループ番号
6	グループ名称	6	グループ名称
7	出勤日数（平日）	7	出勤日数（平日）
8	出勤日数（休日 1）	8	出勤日数（休日 1）
9	出勤日数（休日 2）	9	出勤日数（休日 2）
10	出勤日数合計	10	出勤日数合計
11	有休回数（半日）	11	有休回数（半日）
12	有休回数（1日）	12	有休回数（1日）
13	代休回数	13	代休回数
14	欠勤回数	14	欠勤回数
15	出張回数	15	出張回数
16	遅刻回数（平日）	16	遅刻回数（平日）
17	遅刻回数（休日 1）	17	遅刻回数（休日 1）
18	遅刻回数（休日 2）	18	遅刻回数（休日 2）

19	遅刻回数合計	19	遅刻回数合計
20	早退回数（平日）	20	早退回数（平日）
21	早退回数（休日1）	21	早退回数（休日1）
22	早退回数（休日2）	22	早退回数（休日2）
23	早退回数合計	23	早退回数合計
24	遅刻時間数（平日）	24	遅刻時間数（平日）
25	遅刻時間数（休日1）	25	遅刻時間数（休日1）
26	遅刻時間数（休日2）	26	遅刻時間数（休日2）
27	遅刻時間数合計	27	遅刻時間数合計
28	早退時間数（平日）	28	早退時間数（平日）
29	早退時間数（休日1）	29	早退時間数（休日1）
30	早退時間数（休日2）	30	早退時間数（休日2）
31	早退時間数合計	31	早退時間数合計
32	所定内時間数（平日）	32	所定内時間数（平日）
33	所定内時間数（休日1）	33	所定内時間数（休日1）
34	所定内時間数（休日2）	34	所定内時間数（休日2）
35	所定内時間数合計	35	所定内時間数合計
36	所定内回数	36	所定内回数
37	早出時間数（平日）	37	早出時間数（平日）
38	早出時間数（休日1）	38	早出時間数（休日1）
39	早出時間数（休日2）	39	早出時間数（休日2）
40	早出時間数合計	40	早出時間数合計
41	早出回数	41	早出回数
42	残業時間数（平日）	42	残業時間数（平日）
43	残業時間数（休日1）	43	残業時間数（休日1）
44	残業時間数（休日2）	44	残業時間数（休日2）
45	残業時間数合計	45	残業時間数合計
46	残業回数	46	残業回数
47	深夜時間数（平日）	47	深夜時間数（平日）
48	深夜時間数（休日1）	48	深夜時間数（休日1）
49	深夜時間数（休日2）	49	深夜時間数（休日2）
50	深夜時間数合計	50	深夜時間数合計
51	深夜回数	51	深夜回数
52	深夜残業時間数（平日）	52	深夜残業時間数（平日）
53	深夜残業時間数（休日1）	53	深夜残業時間数（休日1）
54	深夜残業時間数（休日2）	54	深夜残業時間数（休日2）
55	深夜残業時間数合計	55	深夜残業時間数合計
56	深夜残業回数	56	深夜残業回数
57	実働時間数合計	57	実働時間数合計
58	遅刻早退回数	58	遅刻早退回数
59	遅刻早退時間数	59	遅刻早退時間数
60	残業早出時間数	60	残業早出時間数
61	所定内時給（平日）	61	所定内時給（平日）
62	所定内時給（休日1）	62	所定内時給（休日1）
63	所定内時給（休日2）	63	所定内時給（休日2）
64	所定内時給合計	64	所定内時給合計
65	早出時給（平日）	65	早出時給（平日）
66	早出時給（休日1）	66	早出時給（休日1）
67	早出時給（休日2）	67	早出時給（休日2）
68	早出時給合計	68	早出時給合計
69	残業時給（平日）	69	残業時給（平日）

70	残業時給（休日1）	70	残業時給（休日1）
71	残業時給（休日2）	71	残業時給（休日2）
72	残業時給合計	72	残業時給合計
73	深夜時給（平日）	73	深夜時給（平日）
74	深夜時給（休日1）	74	深夜時給（休日1）
75	深夜時給（休日2）	75	深夜時給（休日2）
76	深夜時給合計	76	深夜時給合計
77	深夜残業時給（平日）	77	深夜残業時給（平日）
78	深夜残業時給（休日1）	78	深夜残業時給（休日1）
79	深夜残業時給（休日2）	79	深夜残業時給（休日2）
80	深夜残業時給合計	80	深夜残業時給合計
81	時給合計（平日）	81	時給合計（平日）
82	時給合計（休日1）	82	時給合計（休日1）
83	時給合計（休日2）	83	時給合計（休日2）
84	時給合計	84	時給合計
85	残業区分1	85	残業区分1
86	残業区分2	86	残業区分2
87	残業区分3	87	残業区分3
88	時間単位有休取得時間数	88	時間単位有休取得時間数

以上